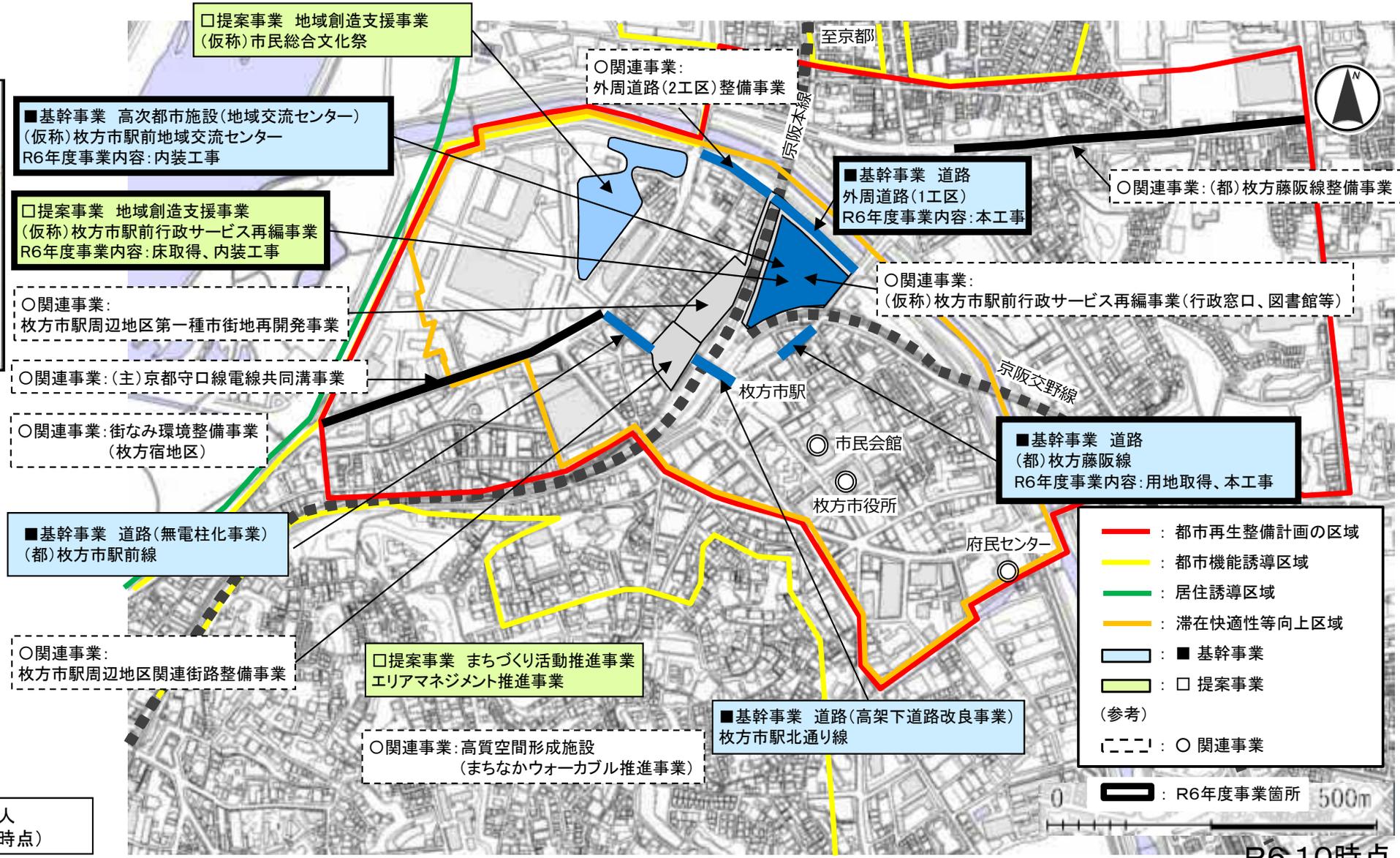


枚方市駅周辺地区(2期)都市構造再編集中支援事業(大阪府枚方市)

◆事業概要:本地区は、古くは淀川舟運や旧京街道の宿場町という水陸の交通拠点として発展し、高度経済成長期における大型商業施設の立地や市街地開発事業により都市機能が集積し賑わっていたが、現在は大型商業施設の閉店や施設の老朽化などまちの賑わいが低下している。また、駅へ向かう交通の集中や駅前を通過する車両などによる混雑が発生している。このことから、歴史・文化・豊かな自然などの地域資源や誘導施設を生かして拠点機能を強化し、市の「玄関口」におけるまちの賑わい創出と、公民連携での交通機能強化の取り組みによる交通環境の改善や、人々の回遊性向上に向けたウォーカブルなまちづくりの推進により、人優先の安全・安心なゆとりのある空間の創出を目指す。

◆事業主体:枚方市 ◆面積:96.7ha ◆交付期間:令和3年度~令和6年度 ◆立地適正化計画公表時期:平成29年3月
 ◆全体事業費:2,337.2百万円 ◆交付対象事業費:2,337.2百万円(国費:1,167.0百万円) ◆国費率:50%

周辺図



人口:39.3万人
(令和6年10月時点)

R6.10時点